

医学博士

堀口 昇先生の賞歴および功労概要

社会文化功労賞 受賞

2002年2月5日 医学博士 堀口 昇先生は、長年にわたるマイナスイオン医学の研究を認められ「日本文化振興会」から「社会文化功労賞」 受賞



日本文化振興会

昭和46年に創設された 学術・芸術・文化の民間の国際交流文化団体
初代総裁は、戦後初の内閣総理大臣… ^{ひがしくにのみやなるひと} 東久邇宮稔彦 殿下、現総裁は、
五代目 元皇族の伏見 博明 殿下

社会文化功労賞

日本文化振興会より、文化部門で優れている団体や個人に贈られる荣誉ある賞
(これまでの主な受賞者)
日本画家の小倉遊亀氏、洋画家の樽崎健三氏、彫刻家の北村西望氏、人間
国宝の陶芸家の藤原雄氏、歌舞伎俳優の中村鴈次郎氏、湯川英樹夫人の
湯川スミ氏、東大名誉教授の花山信勝氏

国際グランプリ最優秀商品認定 受賞

2002年3月28日 医学博士 堀口昇先生が世界で初めて発明、開発された自然界と同等なクラスターイオン、すなわち健康に有効なカンゲンイオンをつくりだすイオン変換器が認められ、「米国財団法人国際学士院世界学術文化審議会」より「国際グランプリ最優秀商品認定」受賞



米国財団法人 国際学士院世界学術文化審議会 (ニューヨーク)

中世ケンブリッジに起源を持ち「平和・環境・福祉・人権・健康」等の研究、交流、発展を目的として活動している財団法人
1950年に創設され、世界の中でも海外文化の研究に特に熱心な 世界13カ国(ドイツ、アメリカ、中華民国、オーストラリア、メキシコ、イギリス、大韓民国、スペイン、スウェーデン、フランス、フィリピン、コスタリカ、日本)の78大学の学長や博士によって構成され、事務局と総裁は互選により持ち回りになっている。

国際グランプリ最優秀商品

米国財団法人国際学士院世界学術文化審議会より、すぐれた研究・創作に贈られる顕彰

ドン・ペードロー世栄誉章 受章

2002年7月24日 医学博士 堀口昇先生は、ブラジル連邦共和国 「万国平和勲章伝達主権院」より、マイナスイオン発見者として「ドン・ペードロー世栄誉章」受章



ドン・ペードロー世栄誉章

ブラジル連邦共和国より贈られる、イギリスのビクトリア一級勲章、セントスタニフラス勲章、ブラジル南十字星国家勲章などと同格の、最高の栄誉章